

日大理工・益川塾連携 素粒子物理学シンポジウム

—CST & MISC Joint Symposium on Particle Physics—

□ 開催日・開催場所

日時：平成 26 年 11 月 8 日（土）、11 月 9 日（日）

場所：京都産業大学 むすびわざ館 3 階 3-B 教室

□ プログラム

11 月 8 日（土曜日） 素粒子と時空／現象から探る素粒子

13:00	受付開始	むすびわざ館 3 階 3-B 教室 入口
13:30-14:50	座長：九後 汰一郎 (益川塾)	
13:30-13:45	益川 敏英 (益川塾)	挨拶
13:45-13:50	主催者	シンポジウムに関する連絡事項
13:50-14:50	青木 慎也 (基研)	格子 QCD の最近の進展
14:50-15:10	休憩	
15:10-16:25	座長：三輪 光嗣 (日大理工)	
15:10-15:35	九後 汰一郎 (益川塾)	Massive supergravity
15:35-16:00	藤川 和男 (理研)	Neutrino-antineutrino mass splitting in the Standard Model and baryogenesis
16:00-16:25	梅津 光一郎 (日大理工)	A hidden-variables version of Gisin's theorem
16:25-16:50	休憩	
16:50-17:50	座長：原 哲也 (益川塾)	
16:50-17:50	辻川 信二 (東京理科大)	暗黒エネルギーと修正重力理論
18:00-19:30	懇親会	むすびわざ館 1 階 カフェ「KSUKSU」 (申込者のみ)

11月9日(日曜日)

素粒子と時空/現象から探る素粒子

10:00-11:00 座長：植松 恒夫 (益川塾)		
10:00-11:00	後藤 亨 (KEK)	B の物理の現状と展望
11:00-11:15 休憩		
11:15-12:30 座長：高杉 英一 (益川塾)		
11:15-11:40	二瓶 武史 (日大理工)	超対称暗黒物質の対消滅における電弱制動放射の寄与
11:40-12:05	杉山 弘晃 (益川塾)	Zero Higgs Doublet Model
12:05-12:30	渡邊 篤史 (益川塾)	T2K 実験における重いニュートリノ探索
12:30-14:00 昼食 むすびわざ館 1階 カフェ「KSUKSU」(申込者のみ)		
14:00-15:00 座長：二瓶 武史 (日大理工)		
14:00-15:00	長谷川 雅也 (KEK)	CMB 偏光観測実験: POLARBEAR の最新の結果と今後の展望
15:00-15:20 休憩		
15:20-16:10 座長：梅津 光一郎 (日大理工)		
15:20-15:45	三輪 光嗣 (日大理工)	On quantum corrections of a string world sheet for a Wilson loop in the AdS/CFT correspondence
15:45-16:10	柴 正太郎 (益川塾)	場の理論によるブラックブレーンの解析と p-soup モデル
16:10-16:30 休憩		
16:30-17:50 座長：太田 信義 (近大)		
16:30-16:55	池田 憲明 (益川塾)	場の理論、弦理論に現れる Lie 亜群
16:55-17:20	出口 真一 (日大理工)	Gauged Twistor Models of Massless and Massive Particles
17:20-17:45	仲 滋文 (日大理工)	衝撃波型背景時空における bi-local 模型
17:45-17:50	主催者	シンポジウムに関する連絡事項